

第2回稲美町上下水道事業運営委員会 資料

目次

1. 財政シミュレーション結果について	3
<hr/>	
2. 現行の水道料金について	5
<hr/>	
3. 水道料金の改定について	9
<hr/>	
4. 新しい水道料金体系の検討（パターン別比較）	21
<hr/>	

1. 財政シミュレーション結果について

直近実績に基づき再度シミュレーションを実施した結果、令和10年度に損益赤字、令和13年度には資金ショートが発生します

料金改定を実施しない場合のシミュレーションの結果

投資・財政計画(収益の収支)

(単位:千円)

区 分		年 度	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算 見込)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
収益的 収支	1. 営業収益 (A)		487,528	485,276	484,350	480,811	478,597	476,396	474,697	470,449	467,510	464,594	462,955	458,016	454,367
	2. 営業外収益		84,459	79,803	76,415	74,135	72,968	71,723	71,003	70,429	69,637	68,682	67,231	64,779	63,462
	収入計 (C)		571,987	565,079	560,764	554,946	551,565	548,119	545,700	540,878	537,147	533,276	530,186	522,795	517,829
支出的 収支	1. 営業費用		436,327	466,294	451,868	454,825	514,647	522,759	519,279	520,980	524,993	530,421	534,494	547,045	564,761
	2. 営業外費用		23,425	22,107	20,295	19,811	23,968	24,793	24,194	23,213	22,464	21,780	20,972	21,098	21,392
	支出計 (D)		459,752	488,401	472,164	474,636	538,615	547,552	543,472	544,193	547,457	552,201	555,466	568,143	586,153
	経常損益 (C)-(D) (E)		112,235	76,677	88,601	80,310	12,951	567	2,228	-3,315	-10,310	-18,925	-25,279	-45,348	-68,324
	特別利益 (F)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別損失 (G)		296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296
	特別損益 (F)-(G) (H)		-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296
	当年度純利益(又は純損失) (E)+(H)		111,939	76,381	88,305	80,014	12,655	271	1,932	-3,611	-10,606	-19,221	-25,575	-45,644	-68,620
	資金残高		1,725,033	1,829,650	1,790,052	1,071,235	850,195	667,270	653,258	568,464	457,366	347,216	-135,476	-654,457	-1,169,880

料金改定を行わない場合、令和10年度以降に損益赤字が発生する可能性が高い状況です。

資金残高についても、令和13年度に資金ショートが発生します。

投資・財政計画(資本的収支)

(単位:千円)

区 分		年 度	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算 見込)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
資本的 収支	1. 企業債		140,000	-	100,000	560,000	222,300	78,037	37,608	55,216	60,903	57,206	149,556	158,000	158,000
	2. 他会計負担金		3,085	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294
	3. その他		7,907	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698
	計 (A)		150,992	10,992	110,992	570,992	233,292	89,029	48,600	66,208	71,895	68,198	160,548	168,992	168,992
資本的 収支	1. 建設改良費		393,414	32,650	281,609	1,419,084	575,496	390,184	188,038	276,081	304,514	286,031	747,781	789,998	789,998
	2. 企業債償還金		97,575	85,526	77,667	78,357	80,096	80,006	81,448	78,479	79,646	91,049	93,004	90,502	82,897
	計 (B)		490,989	118,176	359,276	1,497,441	655,592	470,190	269,486	354,560	384,160	377,080	840,785	880,500	872,895
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (B)-(A) (C)		339,997	107,184	248,284	926,449	422,300	381,161	220,886	288,351	312,265	308,881	680,237	711,508	703,903
補填財源	1. 損益勘定留保資金		-	107,184	120,382	127,618	188,606	197,964	204,943	207,169	211,773	217,953	223,120	238,171	257,099
	2. その他		339,997	-	127,903	798,832	233,694	183,197	15,943	81,183	100,492	90,928	457,117	473,337	446,804
	計 (D)		339,997	107,184	248,284	926,449	422,300	381,161	220,886	288,351	312,265	308,881	680,237	711,508	703,903

令和6年度に20%の料金改定を実施した場合、令和15年度までの損益黒字の確保と令和13年度の資金ショートは回避できる見込みです

料金改定後のシミュレーションの結果

令和6年度に20%の料金改定を実施

投資・財政計画(収益的収支)

(単位:千円)

区 分		年 度	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算) [見 込]	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
収益的 収支	収入的	1. 営業収益 (A)	487,528	485,276	484,350	576,196	573,539	570,898	568,860	563,762	560,235	556,736	554,769	548,842	544,464
		2. 営業外収益	84,459	79,803	76,415	74,135	72,968	71,723	71,003	70,429	69,637	68,682	67,231	64,779	63,462
	収入計 (C)		571,987	565,079	560,764	650,331	646,508	642,622	639,862	634,191	629,872	625,418	622,001	613,621	607,926
	支出的	1. 営業費用	436,327	466,294	451,868	454,825	514,647	522,759	519,279	520,980	524,993	530,421	534,494	547,045	564,761
		2. 営業外費用	23,425	22,107	20,295	19,811	23,968	24,793	24,194	23,213	22,464	21,780	20,972	21,098	21,392
	支出計 (D)		459,752	488,401	472,164	474,636	538,615	547,552	543,472	544,193	547,457	552,201	555,466	568,143	586,153
経常損益 (C)-(D) (E)		112,235	76,677	88,601	175,695	107,893	95,070	96,390	89,998	82,415	73,217	66,535	45,479	21,773	
特別損益 (F)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特別損失 (G)		296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	
特別損益 (F)-(G) (H)		-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	
当年度純利益(又は純損失) (E)+(H)		111,939	76,381	88,305	175,399	107,597	94,774	96,094	89,702	82,119	72,921	66,239	45,183	21,477	
資金残高		1,725,033	1,829,650	1,790,052	1,166,620	1,040,523	952,100	1,032,251	1,040,770	1,022,397	1,004,389	613,512	185,357	-239,970	

令和6年度に20%の料金改定を実施した場合、令和10年度以降も損益黒字を確保することができます。

資金残高についても、令和13年度の資金ショートは回避できます。

投資・財政計画(資本的収支)

(単位:千円)

区 分		年 度	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算) [見 込]	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
資本的 収支	資本的 収入的	1. 企業債	140,000	-	100,000	560,000	222,300	78,037	37,608	55,216	60,903	57,206	149,556	158,000	158,000
		2. 他会計負担金	3,085	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294
		3. その他	7,907	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698
	収入計 (A)		150,992	10,992	110,992	570,992	233,292	89,029	48,600	66,208	71,895	68,198	160,548	168,992	168,992
	資本的 支出的	1. 建設改良費	393,414	32,650	281,609	1,419,084	575,496	390,184	188,038	276,081	304,514	286,031	747,781	789,998	789,998
		2. 企業債償還金	97,575	85,526	77,667	78,357	80,096	80,006	81,448	78,479	79,646	91,049	93,004	90,502	82,897
支出計 (B)		490,989	118,176	359,276	1,497,441	655,592	470,190	269,486	354,560	384,160	377,080	840,785	880,500	872,895	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (B)-(A) (C)		339,997	107,184	248,284	926,449	422,300	381,161	220,886	288,351	312,265	308,881	680,237	711,508	703,903	
補填財源	1. 損益勘定留保資金		-	107,184	120,382	127,618	188,606	197,964	204,943	207,169	211,773	217,953	223,120	238,171	257,099
		2. その他	339,997	-	127,903	798,832	233,694	183,197	15,943	81,183	100,492	90,928	457,117	473,337	446,804
	計 (D)		339,997	107,184	248,284	926,449	422,300	381,161	220,886	288,351	312,265	308,881	680,237	711,508	703,903

料金改定の実施時期と現実的な料金改定率

【水道料金の改定案】

目指すべき
方向性

- 安定的な事業経営状況で損益黒字を確保
- 事業経営を持続するために必要な資金残高の確保

【考え方】

料金
改定

- 料金改定を実施しなかった場合、令和10年度以降は損益赤字となり、資金についても令和13年度の時点で資金ショートする可能性があります。
- 令和10年度の直前で料金改定した場合(料金改定時期を遅らせた場合)、より大幅な料金改定が必要となるため、できるだけ早いタイミングで行い、段階的に改定していくことが望ましいと考えます。

料金
改定率

- 令和14年度(令和5年度から10年間)までの損益黒字、資金残高を確保するためには、現状から+20%程度の料金改定が必要となります(令和6年4月に料金改定をした場合)。
- この場合でも令和15年度には資金ショートとなります。
- ただし、昨今の燃料費等物価高騰の状況に鑑み、段階的な改定も見据え、令和6年度時点では15%程度の改定に留めることができます。しかし、この場合でも、令和15年度以降で再度損益赤字、令和14年度の時点で資金ショートの可能性があるため、令和11年度を目途に再度料金改定を検討する必要があります。

損益黒字、令和13年度の資金残高の確保のために、15%の料金改定が必要です

15%改定後のシミュレーションの結果

令和6年度に15%の料金改定を実施

投資・財政計画(収益的収支)

(単位:千円)

年 度		令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
収益的 収入	1. 営業収益 (A)	487,528	485,276	484,350	552,350	549,804	547,273	545,319	540,434	537,054	533,701	531,816	526,135	521,940
	2. 営業外収益	84,459	79,803	76,415	74,135	72,968	71,723	71,003	70,429	69,637	68,682	67,231	64,779	63,462
収入計 (C)		571,987	565,079	560,764	626,485	622,772	618,996	616,322	610,862	606,691	602,382	599,047	590,915	585,402
収益的 支出	1. 営業費用	436,327	466,294	451,868	454,825	514,647	522,759	519,279	520,980	524,993	530,421	534,494	547,045	564,761
	2. 営業外費用	23,425	22,107	20,295	19,811	23,968	24,793	24,194	23,213	22,464	21,780	20,972	21,098	21,392
支出計 (D)		459,752	488,401	472,164	474,636	538,615	547,552	543,472	544,193	547,457	552,201	555,466	568,143	586,153
経常損益 (C)-(D) (E)		112,235	76,677	88,601	151,849	84,158	71,444	72,849	66,670	59,233	50,181	43,581	22,772	-751
特別利益 (F)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失 (G)		296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296	296
特別損益 (F)-(G) (H)		-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296	-296
当年度純利益(又は純損失) (E)+(H)		111,939	76,381	88,305	151,553	83,862	71,148	72,553	66,374	58,937	49,885	43,285	22,476	-1,047
資金残高		1,725,033	1,829,650	1,790,052	1,142,774	992,941	880,893	937,503	922,693	881,139	840,096	426,265	-24,596	-472,447

令和6年度に15%の料金改定を実施した場合、令和10年度以降も損益黒字を確保することができます。ただし、令和15年度以降は再度損益赤字が発生する可能性があり、令和11年度を目途に再度改定を検討する必要があります。

資金残高についても、令和14年度に資金ショートが発生します。

投資・財政計画(資本的収支)

(単位:千円)

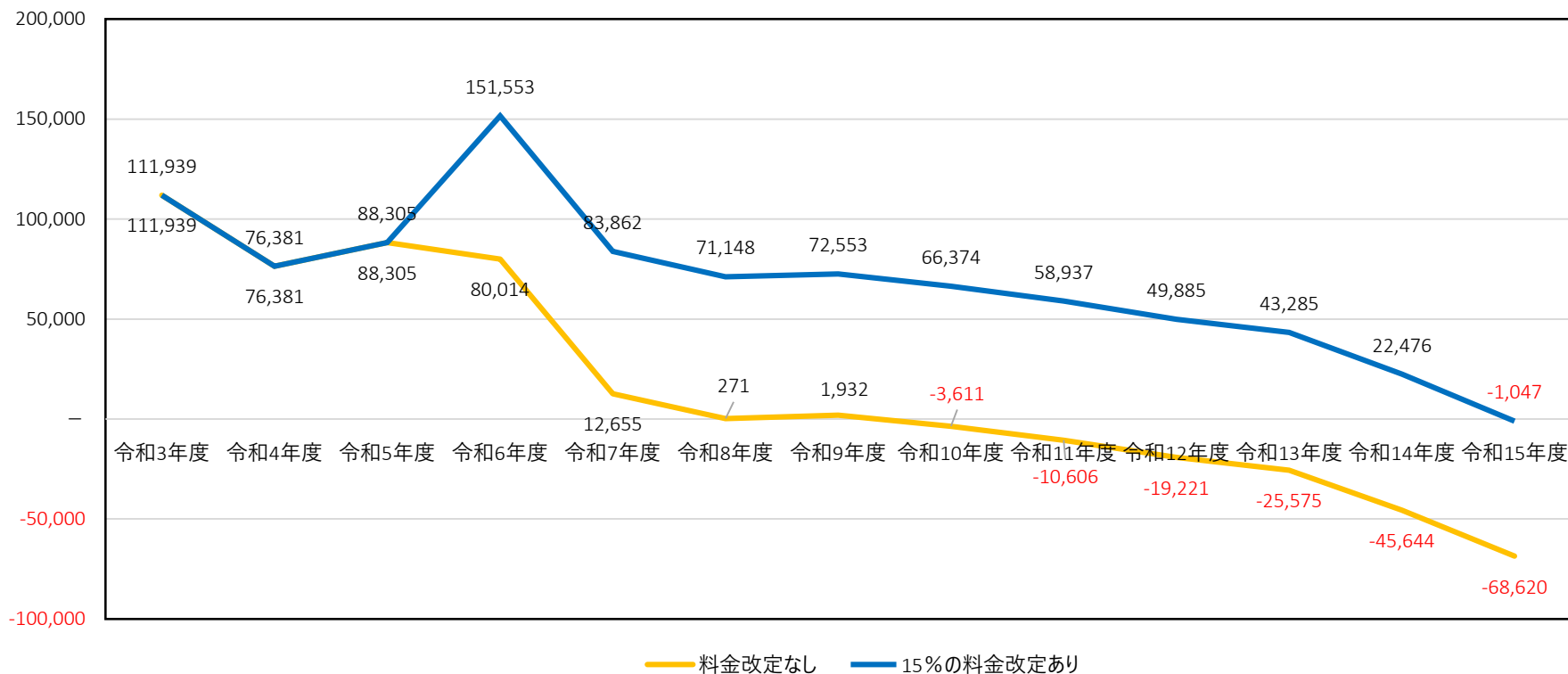
年 度		令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
資本的 収入	1. 企業債	140,000	-	100,000	560,000	222,300	78,037	37,608	55,216	60,903	57,206	149,556	158,000	158,000
	2. 他会計負担金	3,085	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294	1,294
	3. その他	7,907	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698	9,698
収入計 (A)		150,992	10,992	110,992	570,992	233,292	89,029	48,600	66,208	71,895	68,198	160,548	168,992	168,992
資本的 支出	1. 建設改良費	393,414	32,650	281,609	1,419,084	575,496	390,184	188,038	276,081	304,514	286,031	747,781	789,998	789,998
	2. 企業債償還金	97,575	85,526	77,667	78,357	80,096	80,006	81,448	78,479	79,646	91,049	93,004	90,502	82,897
支出計 (B)		490,989	118,176	359,276	1,497,441	655,592	470,190	269,486	354,560	384,160	377,080	840,785	880,500	872,895
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (B)-(A) (C)		339,997	107,184	248,284	926,449	422,300	381,161	220,886	288,351	312,265	308,881	680,237	711,508	703,903
補填財源	1. 損益勘定留保資金	-	107,184	120,382	127,618	188,606	197,964	204,943	207,169	211,773	217,953	223,120	238,171	257,099
	2. その他	339,997	-	127,903	798,832	233,694	183,197	15,943	81,183	100,492	90,928	457,117	473,337	446,804
計 (D)		339,997	107,184	248,284	926,449	422,300	381,161	220,886	288,351	312,265	308,881	680,237	711,508	703,903

水道料金を改定しなかった場合と15%の改定をした場合の当年度純利益の比較

15%の料金改定により、令和14年度までの損益黒字が確保できます

(単位：千円)

当年度純利益の推移



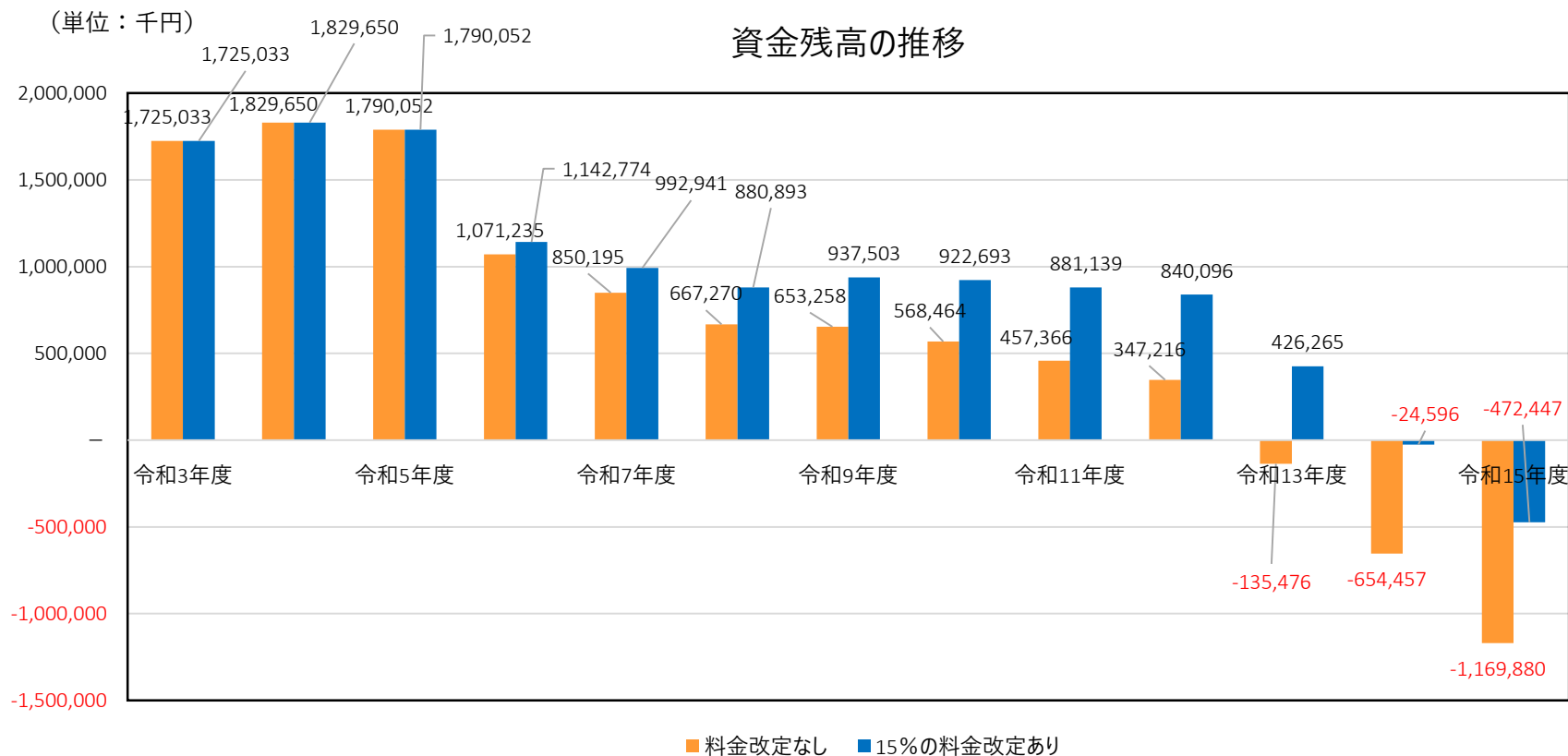
当期純利益

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算見込)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
料 金 改 定 な し	111,939	76,381	88,305	80,014	12,655	271	1,932	-3,611	-10,606	-19,221	-25,575	-45,644	-68,620
15 % の 料 金 改 定 あ り	111,939	76,381	88,305	151,553	83,862	71,148	72,553	66,374	58,937	49,885	43,285	22,476	-1,047

水道料金を改定しなかった場合と15%の改定をした場合の資金残高比較

15%の料金改定により、令和13年度までの資金ショート回避できます



資金残高

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算 見込)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
料金改定なし	1,725,033	1,829,650	1,790,052	1,071,235	850,195	667,270	653,258	568,464	457,366	347,216	-135,476	-654,457	-1,169,880
15%の料金改定あり	1,725,033	1,829,650	1,790,052	1,142,774	992,941	880,893	937,503	922,693	881,139	840,096	426,265	-24,596	-472,447

2. 現行の水道料金について

1. 現行の水道料金について

水道料金の現状

- ・令和3年度のデータを、口径別に整理した結果は以下のとおりです
- ・口径別の件数は、口径13・20mmが最も多くなっています（74,037件）
- ・水道料金の構成割合は、基本料金35%、従量料金65%となっています

（単位：円、税抜）

口径 (mm)	調定件数 (件)	水量 (m ³)	現行		
			基本料金	従量料金	合計
13・20	74,037	2,609,789	147,115,000	226,304,270	373,419,270
25	710	57,880	2,830,000	9,868,180	12,698,180
30	192	23,150	1,344,000	4,126,570	5,470,570
40	356	127,436	4,377,200	24,207,250	28,584,450
50	214	112,413	4,836,400	20,550,710	25,387,110
75	80	96,263	5,264,000	18,352,620	23,616,620
100	18	44,080	2,487,600	8,556,820	11,044,420
計	75,607	3,071,011	168,254,200	311,966,420	480,220,620

35.0% 65.0% 100.0%

1. 現行の水道料金について

口径別分類別の件数

※分類は、現行の料金体系を参考に使用水量によってⅠからⅦまで設定

- ・令和3年度の口径別分類別の件数は、以下のとおりです
- ・口径別分類別の件数では、口径13・20mm・分類Ⅱが最も多くなっています

口径別分類別件数

(単位：件)

分類	使用水量	口径							総計
		13・20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	
Ⅰ	～ 20 [㎥]	20,654	199	47	53	7	1	0	20,961
Ⅱ	21 [㎥] ～ 40 [㎥]	26,878	117	28	36	7	6	0	27,072
Ⅲ	41 [㎥] ～ 60 [㎥]	17,809	95	15	27	11	0	0	17,957
Ⅳ	61 [㎥] ～ 100 [㎥]	7,642	92	47	42	21	6	0	7,850
Ⅴ	101 [㎥] ～ 200 [㎥]	943	131	29	53	14	8	0	1,178
Ⅵ	201 [㎥] ～ 600 [㎥]	100	76	19	90	99	12	2	398
Ⅶ	601 [㎥] ～	11	0	7	55	55	47	16	191
計		74,037	710	192	356	214	80	18	75,607

口径13・20mmで2カ月あたり21～40[㎥]使用する分類Ⅱが最も多い

1. 現行の水道料金について

口径別分類別の水道料金

- ・令和3年度の口径別分類別の水道料金は、以下のとおりです
- ・口径別分類別の水道料金では、口径13・20mm・分類IIIが最も多くなっています

口径別分類別金額集計

(単位：千円)

分類	使用水量	口径							総計
		13・20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	
I	～ 20m ³	40,461	1,073	388	690	172	69	0	42,852
II	21m ³ ～ 40m ³	98,864	1,003	320	606	196	425	0	101,414
III	41m ³ ～ 60m ³	119,145	1,121	223	545	331	0	0	121,365
IV	61m ³ ～ 100m ³	87,427	1,536	893	1,030	746	469	0	92,101
V	101m ³ ～ 200m ³	19,769	3,549	955	1,959	715	746	0	27,692
VI	201m ³ ～ 600m ³	5,811	4,416	1,259	6,871	8,162	1,753	471	28,743
VII	601m ³ ～	1,944	0	1,433	16,885	15,065	20,154	10,573	66,053
計		373,419	12,698	5,471	28,584	25,387	23,617	11,044	480,221

口径13・20mmで2カ月あたり41～60m³使用する分類IIIが最も多い

3. 水道料金の改定について

稲美町の現行の料金体系と料金体系の検討ポイント

一般に、料金体系の決定には以下の4点が検討事項となります

②口径別基本料金

①基本料金と従量料金の収入割合

水道料金表 (2カ月につき)			
メーター口径		基本料金	従量料金 (1立方メートルにつき)
			使用水量と料金
13ミリメートル 20ミリメートル		2,000円	基本水量 20立方メートル 21立方メートル以上40立方メートル以下 155円 41立方メートル以上60立方メートル以下 180円 61立方メートル以上 200円
25ミリメートル		4,000円	60立方メートル以下 155円 61立方メートル以上200立方メートル以下 180円 201立方メートル以上 200円
30ミリメートル		7,000円	
40ミリメートル		12,400円	
50ミリメートル		22,600円	100立方メートル以下 155円 101立方メートル以上600立方メートル以下 180円 601立方メートル以上 200円
75ミリメートル		65,800円	
100ミリメートル		138,200円	
臨時用 (1カ月に つき)	30ミリメートル以下	5,600円	1立方メートルにつき 320円
	40ミリメートル以下	各口径の1.5倍	

③基本水量

④従量料金の
逡増度

出典：稲美町のHPより

料金体系の具体的な検討事項

検討項目	現状	検討の考え方	検討方針
①基本料金と従量料金の収入割合	基本料金と従量料金の収入割合 35 : 65	・給水原価のうち給水量にかかわらず発生するものは、原則として固定収入である基本料金で回収することが望まれます。 ・また、将来的な水需要の減少が見込まれる現状において、経営の安定性を高めるためにも、基本料金の収入割合の増加を図ることが望まれます。	口径ごとの基本料金を引き上げることにより、基本料金の収入割合を増やすことを検討します。
②口径別基本料金	口径別に基本料金を設定	利用者に給水管の口径に応じた負担を求めることを前提に、①で検討した基本料金の収入割合も踏まえ、基本料金で回収すべき収入総額を増加させることが考えられます。	同上
③基本水量の設定	基本水量 20m ³ /2カ月	基本水量は、公衆衛生上の観点から水利用を促すという当初の役割を一定終えていると考えられ、現状では水道料金算定要領でも基本水量を付与しない料金体系が原則とされています。 少量利用者の負担増に留意しつつ、基本水量を見直すことが考えられます。	少量利用者への負担を考慮し、基本水量の引き下げを検討します。
④従量料金の逡増度	逡増度1.3(※)	水需要の減少が見込まれる現状において、安定的な料金収入の確保のためにも、逡増度を緩和することが考えられます。	逡増度の緩和は少量利用者の負担増となるため、稲美町では検討を見送ります。

※逡増度は、従量料金の「最高単価」÷「最小単価」で算出

上記①～④の検討事項を踏まえ、以下の3パターンを改定案とします。

- ・改定案①（一律15%改定）
- ・改定案②（基本水量引き下げ、基本料金・従量料金改定）
- ・改定案③（基本料金20~50%改定、従量料金10%改定）

3.水道料金の改定について

改定案①（一律15%改定）

・現行の料金単価を一律15%改定とした場合の、口径別の基本料金と1m³当たりの従量料金は以下のとおりです

現行（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	基本料金	20m ³ 以下	21m ³ 以上 40m ³ 以下	41m ³ 以上 60m ³ 以下	61m ³ 以上 100m ³ 以下	101m ³ 以上 200m ³ 以下	201m ³ 以上 600m ³ 以下	601m ³ 以上
13・20	2,000	0	155	180	200	200	200	200
25	4,000	155	155	155	180	180	200	200
30	7,000	155	155	155	180	180	200	200
40	12,400	155	155	155	180	180	200	200
50	22,600	155	155	155	155	180	180	200
75	65,800	155	155	155	155	180	180	200
100	138,200	155	155	155	155	180	180	200

改定後（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	基本料金	20m ³ 以下	21m ³ 以上 40m ³ 以下	41m ³ 以上 60m ³ 以下	61m ³ 以上 100m ³ 以下	101m ³ 以上 200m ³ 以下	201m ³ 以上 600m ³ 以下	601m ³ 以上
13・20	2,300	0	178	207	230	230	230	230
25	4,600	178	178	178	207	207	230	230
30	8,050	178	178	178	207	207	230	230
40	14,260	178	178	178	207	207	230	230
50	25,990	178	178	178	178	207	207	230
75	75,670	178	178	178	178	207	207	230
100	158,930	178	178	178	178	207	207	230

3.水道料金の改定について

改定案①（一律15%改定）

・改定後の料金体系により料金計算を行うと、口径別・使用水量別の水道料金は、以下のとおりとなります

詳細は別紙 料金比較表参照

現行（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	2,000	2,000	2,000	2,775	3,550	4,325	5,100	6,900	16,700	36,700	196,700	396,700	1,996,700
25	5,550	6,325	7,100	7,875	8,650	9,425	10,200	11,750	20,500	38,500	198,500	398,500	1,998,500
30	8,550	9,325	10,100	10,875	11,650	12,425	13,200	14,750	23,500	41,500	201,500	401,500	2,001,500
40	13,950	14,725	15,500	16,275	17,050	17,825	18,600	20,150	28,900	46,900	206,900	406,900	2,006,900
50	24,150	24,925	25,700	26,475	27,250	28,025	28,800	30,350	38,100	56,100	208,100	408,100	2,008,100
75	67,350	68,125	68,900	69,675	70,450	71,225	72,000	73,550	81,300	99,300	251,300	451,300	2,051,300
100	139,750	140,525	141,300	142,075	142,850	143,625	144,400	145,950	153,700	171,700	323,700	523,700	2,123,700

改定後（2カ月、税抜）

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	2,300	2,300	2,300	3,190	4,080	4,970	5,860	7,930	19,200	42,200	226,200	456,200	2,296,200
25	6,380	7,270	8,160	9,050	9,940	10,830	11,720	13,500	23,560	44,260	228,260	458,260	2,298,260
30	9,830	10,720	11,610	12,500	13,390	14,280	15,170	16,950	27,010	47,710	231,710	461,710	2,301,710
40	16,040	16,930	17,820	18,710	19,600	20,490	21,380	23,160	33,220	53,920	237,920	467,920	2,307,920
50	27,770	28,660	29,550	30,440	31,330	32,220	33,110	34,890	43,790	64,490	239,290	469,290	2,309,290
75	77,450	78,340	79,230	80,120	81,010	81,900	82,790	84,570	93,470	114,170	288,970	518,970	2,358,970
100	160,710	161,600	162,490	163,380	164,270	165,160	166,050	167,830	176,730	197,430	372,230	602,230	2,442,230

差額

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	300	300	300	415	530	645	760	1,030	2,500	5,500	29,500	59,500	299,500
25	830	945	1,060	1,175	1,290	1,405	1,520	1,750	3,060	5,760	29,760	59,760	299,760
30	1,280	1,395	1,510	1,625	1,740	1,855	1,970	2,200	3,510	6,210	30,210	60,210	300,210
40	2,090	2,205	2,320	2,435	2,550	2,665	2,780	3,010	4,320	7,020	31,020	61,020	301,020
50	3,620	3,735	3,850	3,965	4,080	4,195	4,310	4,540	5,690	8,390	31,190	61,190	301,190
75	10,100	10,215	10,330	10,445	10,560	10,675	10,790	11,020	12,170	14,870	37,670	67,670	307,670
100	20,960	21,075	21,190	21,305	21,420	21,535	21,650	21,880	23,030	25,730	48,530	78,530	318,530

3.水道料金の改定について

改定案①（一律15%改定）による改定の影響

（単位：円、税抜、2カ月）

口径	13・20mm		50mm	100mm
使用水量	20m ³ (基本水量)	40m ³ (4人家族)	1,000m ³ (店舗など)	2,000m ³ (工場など)
現行料金	2,000	5,100	208,100	523,700
	↓	↓	↓	↓
改定後	2,300	5,860	239,290	602,230
差額	300	760	31,190	78,530
改定率	15.0%	14.9%	15.0%	15.0%

3.水道料金の改定について

改定案②（基本水量引き下げ、基本料金・従量料金改定）

・①～③の変更を行った場合の口径別の基本料金と1m³当たりの従量料金は以下のとおりです

①基本水量を20m³⇒10m³へ変更

②基本水量引き下げに伴い、口径13・20mmの基本料金を25%引き下げ

③従量料金を20%引き上げ（ただし口径13・20mmの11m³以上20m³以下の単価は、現行の最低単価155円から50%引き下げた単価78円）

現行（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	基本料金	10m ³ 以下	11m ³ 以上 20m ³ 以下	21m ³ 以上 40m ³ 以下	41m ³ 以上 60m ³ 以下	61m ³ 以上 100m ³ 以下	101m ³ 以上 200m ³ 以下	201m ³ 以上 600m ³ 以下	601m ³ 以上
13・20	2,000	0	0	155	180	200	200	200	200
25	4,000	155	155	155	155	180	180	200	200
30	7,000	155	155	155	155	180	180	200	200
40	12,400	155	155	155	155	180	180	200	200
50	22,600	155	155	155	155	155	180	180	200
75	65,800	155	155	155	155	155	180	180	200
100	138,200	155	155	155	155	155	180	180	200

改定後（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	基本料金	10m ³ 以下	11m ³ 以上 20m ³ 以下	21m ³ 以上 40m ³ 以下	41m ³ 以上 60m ³ 以下	61m ³ 以上 100m ³ 以下	101m ³ 以上 200m ³ 以下	201m ³ 以上 600m ³ 以下	601m ³ 以上
13・20	1,500	0	78	186	216	240	240	240	240
25	4,000	186	186	186	186	216	216	240	240
30	7,000	186	186	186	186	216	216	240	240
40	12,400	186	186	186	186	216	216	240	240
50	22,600	186	186	186	186	186	216	216	240
75	65,800	186	186	186	186	186	216	216	240
100	138,200	186	186	186	186	186	216	216	240

3.水道料金の改定について

改定案②（基本水量引き下げ、基本料金・従量料金改定）

詳細は別紙 料金比較表参照

・改定後の料金体系により料金計算を行うと、口径別・使用水量別の水道料金は、以下のとおりとなります

・基本水量を引き下げる一方、11m³以上20m³以下の従量単価を抑えることにより、口径13・20mmの少量利用者の負担は軽減されます

現行（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	2,000	2,000	2,000	2,775	3,550	4,325	5,100	6,900	16,700	36,700	196,700	396,700	1,996,700
25	5,550	6,325	7,100	7,875	8,650	9,425	10,200	11,750	20,500	38,500	198,500	398,500	1,998,500
30	8,550	9,325	10,100	10,875	11,650	12,425	13,200	14,750	23,500	41,500	201,500	401,500	2,001,500
40	13,950	14,725	15,500	16,275	17,050	17,825	18,600	20,150	28,900	46,900	206,900	406,900	2,006,900
50	24,150	24,925	25,700	26,475	27,250	28,025	28,800	30,350	38,100	56,100	208,100	408,100	2,008,100
75	67,350	68,125	68,900	69,675	70,450	71,225	72,000	73,550	81,300	99,300	251,300	451,300	2,051,300
100	139,750	140,525	141,300	142,075	142,850	143,625	144,400	145,950	153,700	171,700	323,700	523,700	2,123,700

改定後（2カ月、税抜）

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	1,500	1,890	2,280	3,210	4,140	5,070	6,000	8,160	19,920	43,920	235,920	475,920	2,395,920
25	5,860	6,790	7,720	8,650	9,580	10,510	11,440	13,300	23,800	45,400	237,400	477,400	2,397,400
30	8,860	9,790	10,720	11,650	12,580	13,510	14,440	16,300	26,800	48,400	240,400	480,400	2,400,400
40	14,260	15,190	16,120	17,050	17,980	18,910	19,840	21,700	32,200	53,800	245,800	485,800	2,405,800
50	24,460	25,390	26,320	27,250	28,180	29,110	30,040	31,900	41,200	62,800	245,200	485,200	2,405,200
75	67,660	68,590	69,520	70,450	71,380	72,310	73,240	75,100	84,400	106,000	288,400	528,400	2,448,400
100	140,060	140,990	141,920	142,850	143,780	144,710	145,640	147,500	156,800	178,400	360,800	600,800	2,520,800

差額

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	-500	-110	280	435	590	745	900	1,260	3,220	7,220	39,220	79,220	399,220
25	310	465	620	775	930	1,085	1,240	1,550	3,300	6,900	38,900	78,900	398,900
30	310	465	620	775	930	1,085	1,240	1,550	3,300	6,900	38,900	78,900	398,900
40	310	465	620	775	930	1,085	1,240	1,550	3,300	6,900	38,900	78,900	398,900
50	310	465	620	775	930	1,085	1,240	1,550	3,100	6,700	37,100	77,100	397,100
75	310	465	620	775	930	1,085	1,240	1,550	3,100	6,700	37,100	77,100	397,100
100	310	465	620	775	930	1,085	1,240	1,550	3,100	6,700	37,100	77,100	397,100

3.水道料金の改定について

改定案②（基本水量引き下げ、基本料金・従量料金改定）による改定の影響

（単位：円、税抜、2カ月）

口径	13・20mm		50mm	100mm
使用水量	20m ³ (基本水量)	40m ³ (4人家族)	1,000m ³ (店舗など)	2,000m ³ (工場など)
現行料金	2,000	5,100	208,100	523,700
	↓	↓	↓	↓
改定後	2,280	6,000	245,200	600,800
差額	280	900	37,100	77,100
改定率	14.0%	17.6%	17.8%	14.7%

3.水道料金の改定について

改定案③（基本料金20~50%改定、従量料金10%改定）

・①～③の変更を行った場合の口径別の基本料金と1m³当たりの従量料金は以下のとおりです

- ①口径13・20mmの基本料金を20%引き上げ
- ②口径25mm以上の基本料金を50%引き上げ
- ③従量料金のうち、21m³以上の水量を10%引き上げ

現行（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	基本料金	20m ³ 以下	21m ³ 以上 40m ³ 以下	41m ³ 以上 60m ³ 以下	61m ³ 以上 100m ³ 以下	101m ³ 以上 200m ³ 以下	201m ³ 以上 600m ³ 以下	601m ³ 以上
13・20	2,000	0	155	180	200	200	200	200
25	4,000	155	155	155	180	180	200	200
30	7,000	155	155	155	180	180	200	200
40	12,400	155	155	155	180	180	200	200
50	22,600	155	155	155	155	180	180	200
75	65,800	155	155	155	155	180	180	200
100	138,200	155	155	155	155	180	180	200

改定後（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	基本料金	20m ³ 以下	21m ³ 以上 40m ³ 以下	41m ³ 以上 60m ³ 以下	61m ³ 以上 100m ³ 以下	101m ³ 以上 200m ³ 以下	201m ³ 以上 600m ³ 以下	601m ³ 以上
13・20	2,400	0	171	198	220	220	220	220
25	6,000	155	171	171	198	198	220	220
30	10,500	155	171	171	198	198	220	220
40	18,600	155	171	171	198	198	220	220
50	33,900	155	171	171	171	198	198	220
75	98,700	155	171	171	171	198	198	220
100	207,300	155	171	171	171	198	198	220

3.水道料金の改定について

改定案③（基本料金20~50%改定、従量料金10%改定）

・改定後の料金体系により料金計算を行うと、口径別・使用水量別の水道料金は、以下のとおりとなります

詳細は別紙 料金比較表参照

・ボリュームゾーン（口径13・20mm、40^m使用）の改定率は、一律改定する案と比べて低くなる傾向にあります

現行（2カ月、税抜）

（単位：円）

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	2,000	2,000	2,000	2,775	3,550	4,325	5,100	6,900	16,700	36,700	196,700	396,700	1,996,700
25	5,550	6,325	7,100	7,875	8,650	9,425	10,200	11,750	20,500	38,500	198,500	398,500	1,998,500
30	8,550	9,325	10,100	10,875	11,650	12,425	13,200	14,750	23,500	41,500	201,500	401,500	2,001,500
40	13,950	14,725	15,500	16,275	17,050	17,825	18,600	20,150	28,900	46,900	206,900	406,900	2,006,900
50	24,150	24,925	25,700	26,475	27,250	28,025	28,800	30,350	38,100	56,100	208,100	408,100	2,008,100
75	67,350	68,125	68,900	69,675	70,450	71,225	72,000	73,550	81,300	99,300	251,300	451,300	2,051,300
100	139,750	140,525	141,300	142,075	142,850	143,625	144,400	145,950	153,700	171,700	323,700	523,700	2,123,700

改定後（2カ月、税抜）

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	2,400	2,400	2,400	3,255	4,110	4,965	5,820	7,800	18,580	40,580	216,580	436,580	2,196,580
25	7,710	8,600	9,490	10,345	11,200	12,055	12,910	14,620	24,250	44,050	220,050	440,050	2,200,050
30	12,210	13,100	13,990	14,845	15,700	16,555	17,410	19,120	28,750	48,550	224,550	444,550	2,204,550
40	20,310	21,200	22,090	22,945	23,800	24,655	25,510	27,220	36,850	56,650	232,650	452,650	2,212,650
50	35,610	36,500	37,390	38,245	39,100	39,955	40,810	42,520	51,070	70,870	238,070	458,070	2,218,070
75	100,410	101,300	102,190	103,045	103,900	104,755	105,610	107,320	115,870	135,670	302,870	522,870	2,282,870
100	209,010	209,900	210,790	211,645	212,500	213,355	214,210	215,920	224,470	244,270	411,470	631,470	2,391,470

差額

口径 (mm)	水量 (m ³)												
	10	15	20	25	30	35	40	50	100	200	1,000	2,000	10,000
13・20	400	400	400	480	560	640	720	900	1,880	3,880	19,880	39,880	199,880
25	2,160	2,275	2,390	2,470	2,550	2,630	2,710	2,870	3,750	5,550	21,550	41,550	201,550
30	3,660	3,775	3,890	3,970	4,050	4,130	4,210	4,370	5,250	7,050	23,050	43,050	203,050
40	6,360	6,475	6,590	6,670	6,750	6,830	6,910	7,070	7,950	9,750	25,750	45,750	205,750
50	11,460	11,575	11,690	11,770	11,850	11,930	12,010	12,170	12,970	14,770	29,970	49,970	209,970
75	33,060	33,175	33,290	33,370	33,450	33,530	33,610	33,770	34,570	36,370	51,570	71,570	231,570
100	69,260	69,375	69,490	69,570	69,650	69,730	69,810	69,970	70,770	72,570	87,770	107,770	267,770

3.水道料金の改定について

改定案③（基本料金20~50%改定、従量料金10%改定）による改定の影響

（単位：円、税抜、2カ月）

口径	13・20mm		50mm	100mm
使用水量	20m ³ (基本水量)	40m ³ (4人家族)	1,000m ³ (店舗など)	2,000m ³ (工場など)
現行料金	2,000	5,100	208,100	523,700
	↓	↓	↓	↓
改定後	2,400	5,820	238,000	631,400
差額	400	720	29,900	107,700
改定率	20.0%	14.1%	14.4%	20.6%

4. 新しい水道料金体系の検討（パターン別比較）

各料金体系パターンのおとめ

	説明	全体改定率	基本料金収入割合	従量料金収入割合
現行料金	【現行料金体系】	—	35.0%	65.0%
パターン①	【基本料金、従量料金単価を一律15%改定するパターン】	14.9%	35.1%	64.9%
パターン②	【基本水量引き下げ、基本料金・従量料金改定パターン】	14.9%	23.8%	76.2%
パターン③	【基本料金20~50%改定、従量料金10%改定パターン】	14.8%	37.8%	62.2%

稲美町水道事業への影響

視点	パターン①	パターン②	パターン③
健全な経営の確保 ↓ 改定率 15%	○	○	○
	パターン別に料金体系(料金表の中身)は異なるが、 料金収入総額は料金改定前から15%増が見込まれる		
経営の安定化 ↓ 基本料金割合up	○	×	◎
	全口径の 基本料金・従量料金を一律に 15%改定 ↓ 基本料金割合 35.1% <u>現状と変わらない</u>	基本水量引き下げ、 基本料金・従量料金改定 ↓ 基本料金割合 23.8% 基本料金割合 減少	基本料金20~50%改定、 従量料金10%改定 ↓ 基本料金割合 37.8% 基本料金割合 増加

稲美町水道事業の経営の安定化の観点からは、基本料金割合を増加させる料金体系が望ましいです。

しかし、基本料金割合を増加させるためには、現状の基本料金を増額する必要があるため、利用者(町民)への影響も検討する必要があります(次頁参照)。

利用者（町民）への影響

視点		パターン①	パターン②	パターン③
料金改定による影響 (口径13・20mm)	少量利用者 (20m ³ 使用時、 2カ月分の金額・税抜)	+ 15.0% (+ 300円)	+ 14.0% (+ 280円)	+ 20.0% (+ 400円)
	ボリュームゾーン (40m ³ 使用時、 2カ月分の金額・税抜)	+ 14.9% (+ 760円)	+ 17.6% (+ 900円)	+ 14.1% (+ 720円)



パターン①は、基本料金と従量料金の割合の変更をせず、一律15%改定のため、少量利用者とボリュームゾーンの利用者の改定による影響度(割合)に差はありません。

パターン②は、基本料金割合を引き下げたため、少量利用者は約14.0%、ボリュームゾーンの利用者は約17.6%の改定となり、少量利用者よりも、ボリュームゾーンの利用者の方が改定率は高くなります。

パターン③は、少量利用者は約20.0%、ボリュームゾーンの利用者は約14.1%の改定となり、少量利用者よりも、ボリュームゾーンの利用者の方が改定率は低くなります。